

ID

様

生年月日


病名 胸部異常陰影

気管支鏡検査を受ける方へ
入院予定表

主治医

説明医

立ち会い看護師

	検査前	検査中	検査後	退院日
治療・処置	午前10時までに患者支援センターへお越しください。 ・点滴をします。 ・点滴をしながら、車椅子で検査室へ移動します。 ・検査時間は午後1～3時頃を予定しています。 ・検査前中止薬については患者支援センターで院内薬剤師より説明があります。	・痰の分泌を抑えるために、肩に注射をします。 ・吸入で、のどの麻酔をします。つばを飲み込まずに、吐き出して下さい。 ・のどから気管に管を入れて、検査をします。 ・状態に応じて酸素吸入をします。 ・時々苦しいかどうか様子をお尋ねします。大丈夫なら右手でOKサインを出して下さい。 ・組織の一部を採って検査に出す場合があります。検査の結果は、1週間程かかります。		
準備	・検査着に着替えます。 ・検査に出かける前に、トイレを済ませて下さい。 ・うがいをしておいて下さい。 ・検査の時、入れ歯や眼鏡・指輪等はずして検査室に行きます。			
検査			・痰を容器に取って下さい。	・痰を容器に取って下さい。 ・必要時胸のレントゲンを撮ります。 ・必要時MRIが行なう事があります。
日常的なケア	・血圧を測ります。 ・体温を測ります。 ・指で身体の酸素の状態を調べます。	・血圧を測ります。 ・指で身体の酸素の状態を調べます。	・血圧を測ります。 ・体温を測ります。 ・指で身体の酸素の状態を調べます。	
食事	・朝食は午前8時までに済ませていただき、その後は間食しないで下さい。 ・昼食は食べられません。 水分はお茶・お水のみ午後12時まで可です。		・検査後2時間は、麻酔が効いているので飲んだり、食べたりしないで下さい。 ・麻酔が切れたら（水を飲んでもむせなければ）夕食を食べられます。	・食事ができます。 
特別な栄養管理の必要性	今回の入院ではありません * 計画書をお渡しした段階での評価であり、すべての入院患者さんに対し入院時に栄養状態の評価を行い、必要に応じた栄養管理を行います。			
トイレ	・自由です。		・吐き気やめまいがなければ、病室のトイレまで歩いて結構です。	・自由です。
留意点 その他	・外来で承諾書を渡された方は、提出して下さい。 ・医師から説明を受けていない方は医師が検査の説明をします。 承諾書の記入が出来ましたら、看護師に渡して下さい。 ・看護師が入院生活におけるオリエンテーションを行います。	・検査の間、看護師がそばについています。 ・ご家族の方は13:00～病室でご本人と一緒にお待ちください。 ・検査時間は、麻酔時間を含めて、1時間程度です。	・痰に血が混じったり、息が苦しかったり、 <u>気分の悪いときには、すぐにお知らせ下さい。</u> ・点滴が終わるまでは、トイレ以外はベッド上にいて下さい。	・薬の足りない方や、追加のある方には薬が出ます。 ・看護師が退院後の注意点と次回外来受診について説明します。
	【血糖コントロールをされている方へ】 ・血糖降下剤は飲まないで下さい。 インシュリンはしないで下さい。	・普段から薬を飲んでいる方は、医師に確認後服用を続けて下さい。	・必要に応じて簡易血糖測定を行い、医師の指示でインシュリンを打ちます。	・血糖降下剤の内服やインシュリン注射をしている方は、今までどおり行って下さい。
ご要望やご希望があればご記入ください				

上記の内容について説明を受けました。

患者氏名

家族氏名（続柄）

（自筆の場合、押印は不要です。）

*病名等については、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わる可能性があります。

*入院期間については現時点で予想されるものです。

* 医師の指示により、退院支援部門が相談・支援させていただきます。 いただく場合があります。